



あ

あじさいが
とてもきれいな
土合館

あじさいが とてもきれいな 土合館
土合館公園では毎年6月～7月にあじさい祭りと
いうイベントが開催されています。そばに植えられてお
とても美しいあじさいが道のそばに植えられてお
り、見て楽しむことができます。
また、スロープもあるので車いすの方でも楽しむ
ことができます。



い

いつまでも
受け継がれていく
天下ババア

いつまでも 受け継がれていく 天下ババア
天下ババアと呼ばれた老家は、実は3メートルも
ある土壁で人に化けていました。それを知った料人
は、三吉と呼ばれた犬を出して退治し、水原の岩穴
に供養したと言われています。



う

うれしいな
いつも親切
見守り隊

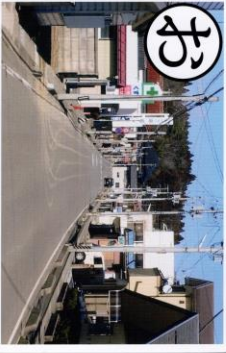
うれしいな いつも親切 見守り隊
松川町では、お年寄りの方々が子供たちを、横断
歩道などで安全に登校できるよう、見守ってくだ
さっています。
幼稚園児から中学生まで幅広い年代の人たちがお
世話になっています。



え

駅近く
八坂神社に
願い事

駅近く 八坂神社に 願い事
松川町のすぐそばには「八坂神社」という神社があり
ます。
その神社には階段を上っていくと三つの鳥居があ
り、四季折々の風景を味わいながらお参りをすこ
とができます。
お正月に元朝参りをすれば、きつと一年健康に、
幸せに生活できると思っています。



お

奥州の
旅人集う
八丁目宿

奥州の 旅人集う 八丁目宿
八丁目宿は、奥州街道と米沢街道、相馬街道の道分でも
あり、大名が宿泊する本陣をはじめ60軒もの旅館があっ
たそうです。参勤交代が盛んだった時代、東北・北陸道に
あった藩の藩主が、江戸への上り下りの際この宿場を通っ
たそうで、かなり賑わったようです。
本陣のあった場所には、今でも子孫の方がお住まいで、
当時の大名が宿泊するときに持参したという「関札」が今
も数枚残っています。





い

こんにちは 「さんぽの駅」は いこいの場

日28年4月、松川町中町の商工会館のとなり、小さなお休み広場が生まれました。県道土湯温泉線後の中町・本町地区は通称「おぼろ」で、後継地帯の活用と八丁目宿の記憶をとどめたいと考えた地域の皆さん、ミニ公園構想が、商・民のアドバタイズにより実現として実現しました。商工会が発案を一般公募し「八丁目さんぽの駅」に決定しました。八丁目宿の面影を偲んで「八丁目さんぽの駅」を育てていきたいものです。



いこいの場
「さんぽの駅」は
こんにちは

悔しさの
あまりにできた
重石

悔しさの
あまりにできた
重石

悔しさの
あまりにできた
重石



け

け
景気よく
青麻神社
お参りや

景気よく 青麻神社 お参りや

景気よく 青麻神社 お参りや

景気よく 青麻神社 お参りや

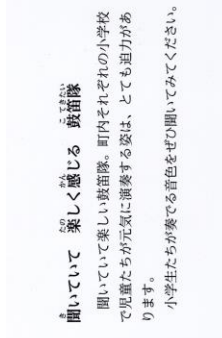


く

か
金沢の
歴史が
つまった
黒沼神社

か
金沢の
歴史が
つまった
黒沼神社

か
金沢の
歴史が
つまった
黒沼神社

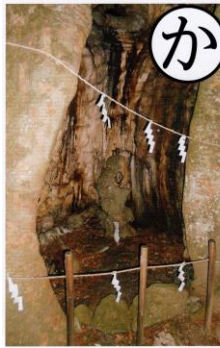


き

き
聞いていて
楽しく感じる
鼓笛隊

聞いていて 楽しく感じる 鼓笛隊

聞いていて 楽しく感じる 鼓笛隊

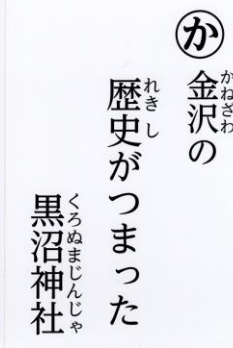


か

か
金沢の
歴史が
つまった
黒沼神社

か
金沢の
歴史が
つまった
黒沼神社

か
金沢の
歴史が
つまった
黒沼神社

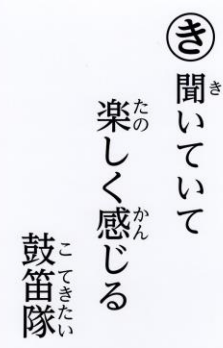


き

き
聞いていて
楽しく感じる
鼓笛隊

聞いていて 楽しく感じる 鼓笛隊

聞いていて 楽しく感じる 鼓笛隊





さ

さあ行こう みんな大好き 学習センター

松川学習センターは2015年に新しくなり、図書館や体育館などの施設を完備しています。毎日たくさんの方々が訪れ、たくさんの方々に人気です。体育館は予約をすれば誰でも使うことができます。ぜひ学習センターを利用してみてください。



さ

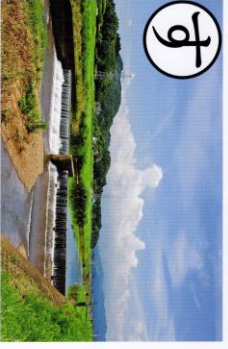
さあ行こう みんな大好き 学習センター



し

し 宿場町
いなりじんじや
稲荷神社の
近くです

稲荷神社は、全国にたくさんあります。この稲荷神社は、旧松川小学校跡地の上の方にあります。明治33年に現在の場所に遷座しました。稲穂だっこのころの中心にあるので、稲穂祭りでも大勢の参拝者でにぎわっています。境内には明治天皇の巡幸記念碑があり、松川村の道徳元勳が移設されています。



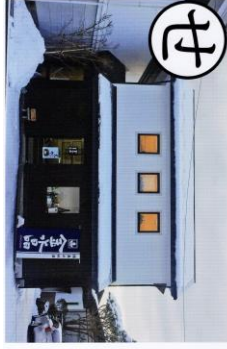
す

すばらしき 自然豊かな 松川よ

松川町は自然の宝庫です。水原川から清らかな水を引いた田んぼが広がり、水原のクマガイソウ、浅川のカタククリなど、貴重な植物も多く見られます。また、美郷田の松並木、土合館公園のあじさい等、四季折々の花に彩られます。そして、松陵中学校から見える安達太良山とほんとうの空。自然を感じたい時は、ぜひ松川町に来てみてください。



すばらしき 自然豊かな 松川よ



せ

せ ぜび来てね
市内唯一の
酒蔵へ

松川町には、明治28年の創業で福島市内唯一の蔵元である金水酒造店があります。酒米を蒸す大きな和釜がある常陸、蔵の柱や梁は創業時のままで、時代の趣と風情を感じることができ、各種コンクールで連続受賞しているおいしいお酒を、ぜひ味わってみてください。



そ

その桜 歴史を語る 諏訪桜

あの有名な伊達政宗が、3本の桜の苗木を持ってきて、そのうちの一本を諏訪神社の境内に植えた、という言い伝えがあります。その諏訪桜の樹齢は400年余りということも分かっています。



その桜 歴史を語る 諏訪桜



な

な 何^{なんど}度でも
きれいに咲^さくよ
クマガイ草^{そう}

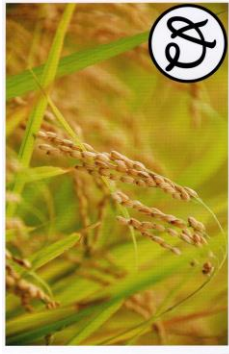
何^{なんど}度でも きれいに咲くよ、クマガイ草
ラン科アツモリソウ属に分類される多年草の一種で、白く膨らんだ花には、紫褐色の斑点があり、葉は扇形をしています。
クマガイソウの群生地は、日本でも数か所しかなく、松川町水原では、毎年クマガイソウの里祭りを開催し、貴重なクマガイソウを見ようとたくさんの方が訪れています。



に

に 人^{にん}気^き者^{もの}
かわいいアイドル
まつかわうそ君^{くん}

人^{にん}気^き者^{もの} かわいいアイドル まつかわうそ君^{くん}
観光協会が毎年のキャラクターを募集したところ、こんなにかわいい「まつかわうそ君」を女子高生が考えてくれました。
なんでも、提灯祭りのころに生まれ、めがね橋の下に住んでいるらしいです。提灯祭りが大好きで、お祭りのあとに道に迷わないように提灯をぶら下げているということです。
提灯祭りで会えるかも？



ぬ

ぬ ぬくもりを
感じるうまさ
松川米^{まつかわまい}

ぬくもりを 感じるうまさ 松川米^{まつかわまい}
緑に囲まれた松川町には、田んぼがたくさんあります。その田んぼから収穫されるお米は栄養がとても豊富で、そして何より愛惜^{あせき}いっばいの美味しいお米です。



ね

ね 寝^ねころんで
松川せんべい
食べたいな

寝^ねころんで 松川せんべい 食べたいな
「松川せんべい」は、地元松川町で製造から販売までを行っているお菓子です。
このせんべいには松川町の名所が書かれていて、様々な種類があり、見て楽しい、食べておいしいお菓子となっています。



の

の 残^{のこ}そうよ
活^か気^きみなぎる
商店街^{しょうてんがい}

残^{のこ}そうよ 活^か気^きみなぎる 商店街^{しょうてんがい}
松川町には、たくさんのお店があります。洋品店、スーパー、酒屋、コンビニ、車屋、タクシードライバー、飲食店、パン屋...どれも地域に根差したお店です。これが大変店にはないサービスと軒が並びます。これからは個性を生かしながら発展させていきたいものです。





㊦

本当の自然がいっぱい
 東北自動車道松川インターから水原小学校の前を通るまっすぐな道を進んでいくと、だんだん木影が多くなっていきます。狼ヶ森は、クマガイウツをはじめとした珍しい植物や自然がいっぱいの場所です。藤八そばという名物のそばも有名です。ぜひ狼ヶ森に遊びに来てください。



㊦
本当の

自然が
 いっぱい

狼ヶ
 森



㊧

平気だよ
 怪我・病気なら
 おまかせを

松川には内科から歯科まで、たくさんさんのジャンルの医療機関があります。また、福島県立医科大学もあるために、夜間の急な診療にも対応できます。そのおかげもあり、松川では安心・安全に生活を送ることができています。



㊧
平気だよ

怪我・
 病気なら

おまかせを

ひかりある
 松川の春
 芳水の桜

ひかりある
 松川の春
 芳水の桜

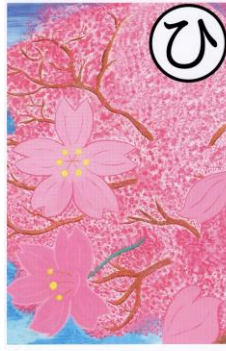
松川町金津の農業用ため池のほとりに立つ、見事な枝垂れ桜で、その樹形の美しさから、写真愛好家に人気がある桜です。
 昭和天皇の即位を記念して御車で運ばれ、当時の所有者であった渡辺芳太郎氏によって贈贈されました。芳太郎氏の「芳」と、ため池の「水」から「芳水の桜」と命名されたといわれています。



㊨
ひかりある

松川の
 春

芳水
 の桜



㊨

華やかに
 松川照らす
 提灯祭り

華やかに
 松川照らす
 提灯祭り

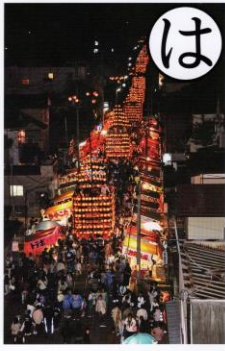
松川町の提灯祭りは、昭和34年に始まり、最初は5台だった山車が、今では13台まで増えました。350個もの提灯をつけた提灯山車、金目持のお囃子を奏でながら町内を練り歩きます。各町で競い合うようにお囃子を奏でる姿は必見です。



㊩
華やかに

松川
 照らす

提灯
 祭り



㊩



㊪

ふり向いて
 沼の中から
 こんにちわ

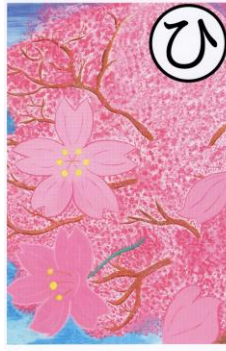
土合館公園のみにカッパ池があります。昔、そのカッパ池は、河童が地上に出てくる入り口だったそうです。河童はともども相撲好きで、毎日人間と相撲を取っていたそうです。
 カッパ池の近くに2体のカッパ像があるので、ぜひ探してみてください。



㊪
ふり向いて

沼の中
 から

こんにちわ



㊫



ま

松川は
まつかわ
元気にあいさつ
げんき
笑顔の町
えがお
まち

松川は 元気にあいさつ 笑顔の町

松川は挨拶を大切にしています。松川町にはあ
いさつ駅という名前もついており、小学校や中学校
では、あいさつ運動などの取り組みを活発にしてい
ます。

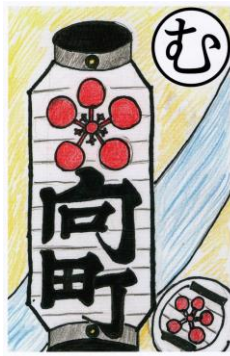


み

道真は
みちまね
天神様に
てんじんさま
祀られた
まつ

道真は 天神様に 祀られた

道真は 天神様に 祀られた
通唐使の廃止を求めたこととで有名な菅原道真は、
子供のころからとても頭が良かったそうです。しか
し、左遷された土地で亡くなり、その後天変地異が
多発したことから、その魂を鎮めるために天満天神
として祀られるようになりました。

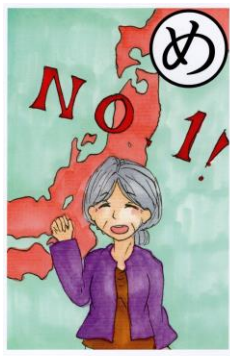


む

向野
むくの
幸福願う
こうふくねが
祝い言
いわごと

向野 幸福願う 祝い言

祝いや願うというのは、向野やその他の地区の方々が
幸福を祈願する言葉や、小謡という謡曲の中から短
い一節を書きだした言葉です。また、神仏に祈り災
いを願う、厄払いの意味も兼ね備えています。

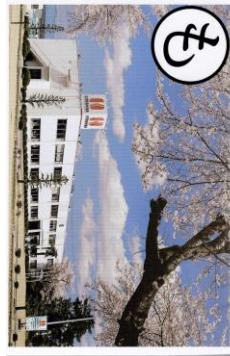


め

めざせ
めざせ
長生き
ながいき
日本一
にほんいち

めざせ 日本一 長生き

特別養護老人ホームなどの福祉施設は、松川に多
数あります。高齢者の方々は、地域との交流の機会
も多く、毎日を楽しく元気に過ごされています。



も

モーターで
も
日本を支える
にほん
北芝電機
きたしばでんき

モーターで 日本を支える 北芝電機

東北地方で唯一の責任者、愛電システム等を幅広く提
供する重電メーカー「北芝電機」は松川町に本社・工場を置
き「電気を元気にする会社」をスローガンに、再生可能エネル
ギー社会の実現に向け、環境と共生する今までのない新しい
アプローチの挑戦に挑戦しています。その中でも車載用モー
ーターは、世界トップクラスを誇り、北欧・欧州・アジアなど
全世界の市場に採用搭載されています。地元松川町と交流
を深めながら、地域社会に「元気で夢を叶え続けて参ります。





や

八丁目城跡案内図

山の中 歴史残る 八丁目城跡
 八丁目城は、松川西幼稚園がある旧松川小学校の西側の丘陵一帯にあったお城です。戦国時代には、伊達家の支城として、重要な役割を担いました。現在、城は残っていませんが、山城としての保存状態は良く、建物の跡が確認できます。



や
山の中

れきし
歴史残る

はつちようめじようあつ
八丁目城跡



ゆ

ゆ
雪うさぎ

み
見えたら春の
はる
始まりだ

雪うさぎ 見えたら春の始まりだ
 福島市西部の吾妻小富士の残雪がウサギの形をしたら、種もみをまく季節と言われています。通称「種まきウサギ」とも呼ばれ、市民から愛われています。福島市の観光キャラクターもりんは、この雪ウサギがモデルになっています。松川町からも、吾妻小富士は良く見え、農作業のひとつの目印となっています。



よ

よく見れば 水面レンズ めがね橋
 明治18年に完成したアーチ状の石橋は、空石種工法の名橋として知られています。水面に映った影が、メガネのように見えることから、「めがね橋」と呼ばれるようになりました。お盆の灯籠流しも必見です。



よ
よく見れば

すいめん
水面レンズ

めがね橋

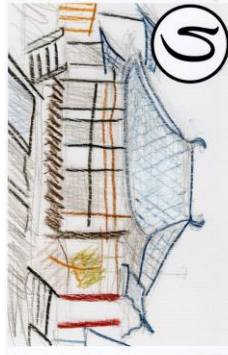


ら

ラーメンを
食べたいならば

あそこだろ！

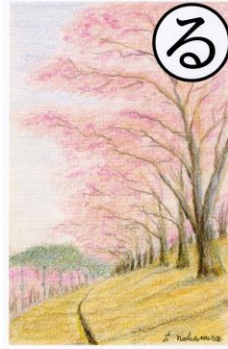
ラーメンを 食べたいならば あそこだろ！
松川にはいくつものラーメン屋さんがあります。たくさんの方に人気があります。ラーメンの食べ比べをしてみてもいいですね。
ぜひ、松川町の色々なラーメン屋さんへ足を運んでみてください。



り

立正院
歴史が古いぞ
九十余年

立正院 歴史が古いぞ 九十余年
昭和初期に開院した法華宗のお寺です。ご朱印もいただけます。
立正院には、ご住職を含め、お経をあげられる方が4名ほどいらっしゃいます。



る

美郷のきれいな
桜路

桜路

ルート確認 美郷のきれいな 桜路
美郷町地を抜ける坂に、毎年咲く桜は見事です。遠くから見ても美しいのですが、やっぱり道を歩いて自然を感じるのが一番です。風が吹けば桜の花びらがゆらゆらと落ちてくる光景は、とても風情があります。



れ

歴史あり
関谷の宝
盆踊り

歴史あり 関谷の宝 盆踊り
金谷川の関谷で行われるこの盆踊りは、老若男女幅広い世代で親しまれており、毎年この地区に活気のある声をおかしています。



ろ

ロシアより
白鳥来る

水原川

ロシアより 白鳥来る 水原川
水原川は、福島市と二本松市との境を流れる阿武隈川水系の一般河川です。冬の風物詩、白鳥の飛来地でもあります。上流の水質はとてよく、サワガニやドジョウなどのいきものがたくさん住んでいます。





わかれん
若連が
ぎょうじ
行事をささえ
もあ
盛り上げる

若連が
行事をささえ
盛り上げる
各地域のイベントや、夏祭り、そして提灯祭り、さまざまな行事は、若連という組織が中心となり、企画運営をしています。若連は地域の活性化には欠かせない存在です。



かいどう
を
れきし
歴史を
かた
語り語る
たいたくひ
戴澤碑

街道の歴史を語る
戴澤碑
下川町の上ノ内地区には、昔、奥州街道一本宿と相馬中村を結び、塩・魚・米などが運ばれた重要な道路(中村街道)がありました。人々は商賈と運送の仕事をしていました。が、参勤交代などの往来が激しくなり、農閑に支障が出るようになって、雇に輸送の役目願いをしたところ許可されました。
その経緯と関係者の恩恵を記したものが戴澤碑であり、地区の若主であった藤原家(のちに改名して川崎家)の氏神であると共に、のちに部隊の鎮守として崇拝された存続神社の境内に建てられています。



ねこ
トラ猫の
みんな
民話が
のこ
残る
れんせんじ
蓮泉寺(れんせんじ)

トラ猫の民話が残る 蓮泉寺(れんせんじ)
開山は正暦三年(922年)と伝えられていて、ご本尊は、弘法大師の作と伝えられる不動明王です。ここには、最後の食べ物を猫に与えたという年輩いた和尚と、その和尚に恩返しをするトラという猫のお話があります。ちなみに、「まんが日本昔ばなし」で放送された「猫の恩返し」というお話の元になっているそうです。

